

平成29年11月6日
四国電力株式会社

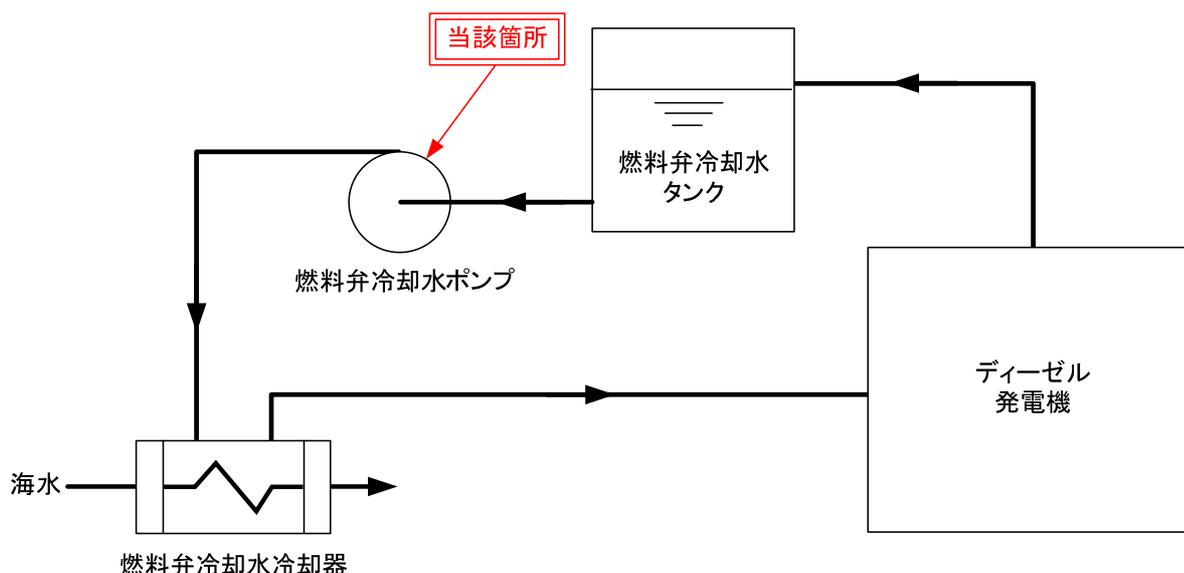
伊方発電所3号機 非常用ディーゼル発電機3Bの手動停止について

定期検査中の伊方発電所3号機（加圧水型、定格電気出力89万キロワット）の原子炉補助建屋内（管理区域外）において、保安上の機能確認のため、非常用ディーゼル発電機3Bを起動したところ、本日14時29分に燃料弁冷却水ポンプが自動停止したため、14時31分に非常用ディーゼル発電機3Bを手動停止しました。

現在、非常用ディーゼル発電機3Aが定期検査における分解点検中であり、非常用ディーゼル発電機3Bの運転停止により、保安規定に定める非常用電源を2系統確保する運転上の制限を満足できなくなりました。

今後詳細を調査します。

本事象によるプラントへの影響および環境への放射能の影響はありません。



伊方発電所3号機ディーゼル発電機3B 燃料弁冷却水系統概略図